

日田市地域おこし協力隊と
集落支援員の活動紹介

ヒ タ リ バ

令和2年度活動報告

目 次



<u>CONTENT 01</u>	地域おこし協力隊って？	――― p 01
	集落支援員って？	

<u>CONTENT 02</u>	地域おこし協力隊紹介	――― p 03
-------------------	------------	----------

任期満了	松永 鎌矢	【活動限定型】	災害支援（小野）
3 年目	日隈 諒	【活動限定型】	NPOサポート
2 年目	毛利 一樹	【活動限定型】	耕作放棄地対策（上津江）
	野上 明寛	【活動限定型】	ドローン
	佐藤 綾	【地域支援型】	前津江地区
	吉良 将太	【地域支援型】	天瀬地区
	中村 允紀	【活動限定型】	鯛生金山
	鹿野 翔	【活動限定型】	観光・農業・地域の連結（前津江）
1 年目	判田 誠太	【活動限定型】	奥日田地域観光
	根田 政志	【活動限定型】	地場産業振興、観光誘客
	安東 宣子	【活動限定型】	地域振興（小野地区）

目 次

CONTENT 03 集落支援員紹介 - - - - - p 13

【前津江】	松木	健児
【大 山】	三笥	順子
	岡部	智香
【天 瀬】	中島	肇
	久積	英敏
	馬場	一洋
【中津江】	清田	朱
【東有田】	後藤	真澄
【大 鶴】	梶原	昭彦
【夜 明】	福澤	恒太

CONTENT 04 お問い合わせ先 - - - - - p 23

01.地域おこし協力隊って？

地域おこし 協力隊 とは？

都会に住む人が田舎に移住して、3年間、地域を元気にする活動を行いながら、地域に定住・定着を図る取り組みです。

これまでの経験やスキルを使った地域の新しい可能性の模索・実行、日田での新しいライフスタイルを都市部に発信するなどの活動を行います。

それぞれ決まった地域やミッションに応じて、その地域ごとの課題解決等に取り組むのが協力隊です。

協力隊には
2種類ある!?

地域支援型

活動地域を限定し、
地域における集落
の維持・活性化に
係る活動等を実施

2名

活動限定型

活動内容を限定し、
活動内容に合致し
た地域活動を実施

12名

どんな活動が
あるの？

【令和2年度任期满了】

九州北部豪雨災害からの復興（小野）、観光コーディネートを行おう、奥日田観光を通した魅力発信を行おう、有害鳥獣対策に取り組もう

【活動継続中】

NPO活動を盛り上げよう、日田一のドローン使いになろう、鯛生金山から地域を輝かせよう、ほったらかしの田畑を生まれ変わらせよう、観光と農業と地域を連結させよう、奥日田地域の豊かな自然を生かした観光地域づくりをしよう、「地場産品」の情報発信や新たな販路構築を通じて、観光誘客につながる仕組みをつくろう、地域の憩いの場・古民家カフェの想いとお店を引き継ごう

02.集落支援員って？

集落支援員

とは？

人口の減少や高齢化が著しい地域にある集落の維持と活性化を図るため、地域の点検活動を通じて、生活状況の把握や住民と行政との連絡、調整等を行います。

募集地域に居住している方や居住したことがある方で、日田市に住民票を有しており、地域の伝統や風習、集落の地理や実情に詳しい方に集落支援員として委嘱します。

＼ 現在活動地域と人数 ／

天瀬地区	3名	中津江地区	1名
大山地区	2名	上津江地区	1名
前津江地区	1名	東有田地区	1名
大鶴地区	1名	夜明地区	1名

03.地域おこし協力隊紹介

松永 鎌矢

平成29年7月九州北部豪雨災害からの復興

今年度で、平成29年九州北部豪雨から3年が経ちました。小野地区鈴連町で活動する「すずれ元気村」とともに住民のコミュニティスペースの建設を進めました。

災害によって地域の方々が角打ちをしていた場所が失くなったこともあり、再建することになりました。小野地区の復旧工事は道半ばですが、災害からの復興に向けて、住民が語り合う場になってくれることを願っています。

協力隊退任後は、小野地区と関わりを持ちつつ、任期中に立ち上げたNPO法人リエラの代表として、令和2年7月豪雨の災害対応や防災活動などを続けていきます。



趣味や特技
好きなこと
PR したいこと

豚骨ラーメン、はしご酒



04.地域おこし協力隊紹介

日隈 諒

NPOサポート

平成30年11月にNPOサポートをミッションとして着任しました。公益財団法人、NPO法人の立ち上げと運営などNPOに7年ほど従事してきた経験を活かし法人設立や運営の相談対応をしています。

1年目には、進撃の巨人の銅像設置のクラウドファンディングに関わらせていただき、令和2年は、豪雨被害にあった天ヶ瀬温泉街の復旧復興のためのクラウドファンディングや運営に携わらせていただきました。

最後の年になりましたが、分野も事業も千差万別なNPOの皆さんのお役に立てるように、団体ごとの相談を親身に聴く事を心がけ頑張ります。



趣味や特技

好きなこと

PRしたいこと

写真を撮ること、山登り
バスケットボール



05.地域おこし協力隊紹介

毛利 一樹

耕作放棄地対策



今年度の取り組みは？

水稻栽培
有害鳥獣対策
キャベツ栽培
農地調査

現在の取り組みは？

水稻栽培
有害鳥獣対策
キャベツ栽培



06.地域おこし協力隊紹介

野上 明寛

ドローンを使った活動

令和2年度は、空撮・動画編集・ドローンに関する資格取得・講習で活動してきました。

空撮では、日田市の風景関連の撮影をメインで活動し、最近ですと、日田祇園山鉾会館（館内・外観）・日田市の各公園（萩尾公園・亀山公園等）・大山町小五馬地区のひまわり畑をドローン撮影してきました。

動画編集では空撮映像と地上映像を組み合わせで編集し、日田市の魅力をSNSで発信しています。

講習では、夜間飛行・目視外飛行を受講し、資格取得ではさらに知識向上のためにドローン検定の資格を取得しました。

現在の取組としては、日田市の企業と協力し、ドローン撮影（風景等）をしています。



趣味や特技

好きなこと

PR したいこと

読書、宝くじ、

ドライブ、観光地巡り

E-mail : kamitue.hita.nogami@gmail.com

TEL : 080-3964-3090

07.地域おこし協力隊紹介

佐藤 綾

前津江地区 地域支援

前津江へ来てまもなく丸2年になります。令和2年夏より出産の為に休業していましたが5月より復帰します。育休中、息子を抱いて地域を散歩していると皆さん声を掛けてくださり、季節ごとに変化していく美しい自然と地域の皆さんの温かい眼差しの中で初めての子育てを出来ることに幸せを感じつつ、息子も私たち夫婦も前津江のまちに育ててもらっている日々です。

移住前は関東で保育士やプレイワーカーとして子どもや地域に携わる仕事をしておりました。そして親となったので、子育て世代当事者としての視点も加え、赤ちゃんから大人まで幅広く地域の方々が緩やかに繋がりが合いながら過ごせるようなきっかけづくりができないかと考えています。大好きになった前津江のまちが更に活気付くような活動を今後していきたいです。



趣味や特技

好きなこと

PRしたいこと

本、絵本を読むことが好きです。
息子と淡窓図書館によく出かけています。

08.地域おこし協力隊紹介

吉良 将太

天瀬地区 地域支援

天瀬地区の担当となり、もうすぐ2年になります。前職に飲食店で働いていた経験を活かして、これまでに料理教室を開いたり、イベントでの調理などを担当しました。

また、食に関わる中で素材から知りたいと思い、農家さんのところを回りながら色々な食材とそこに込める思いを聞き、新たな魅力に生まれ変わらせる商品開発などにも着手しております。令和2年度は自分の担当である天瀬地区が水害に遭ったため、被災した住民の皆さんの力になればと、地域の婦人会の人たちと一緒に炊き出しなどを行いました。引き続き、復興と「食」を通した新たな魅力作りを行っていきたいと思います。



09.地域おこし協力隊紹介

鹿野 翔

観光と農業と地域を連結させよう

地元中学生が発した「前津江にはショッピングモールがない」の一言をきっかけに、地元の大人たちが協力して、「憩いの杜 やませみ」というお店を作りました。このお店では、前津江産の野菜や、檜炭、手芸品、ゆずごしょうなどの特産品の販売、カレーや鹿飯おにぎり、かりんとうなどの飲食の提供を行なっています。

かりんとうは、かつて前津江地区で生産されていた「風のカリニコ」というかりんとうのレシピを引き継いだ、手間暇かけた素朴な味のかりんとうになっています。地元の方々は「とにかくやってみよう！」と自分たちで空き店舗を改装し、開店後は次々と地元ならではの飲食メニューを考案していてとてもパワフルです。

私は、そんなやませみメンバーの裏方仕事を担っています。このお店を通して、地元の方が元気になれること、お店を訪れた方が前津江を好きになってもらえることを願ってメンバー一同頑張っています！ぜひ、一度足を運んでみてください。



10.地域おこし協力隊紹介

判田 誠太

奥日田地域の豊かな自然を生かした観光地域づくり

大山・前津江・中津江・上津江で令和2年5月より協力隊員として活動しております。

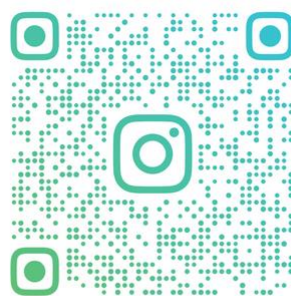
山や川、ダム湖など日田には豊かな自然がございますが、こういった資源を活かした観光誘致を目標に取り組んでいます。

これまで奥日田デザイン会議の日程調整や議事録作成と、大山西峰スポーツ公園にて星空観察会のイベントを大山集落支援員の方と前津江公民館、地域の店舗やキッチンカー等と開催することができました。

現在は、登山ガイドを目指して、3年間をかけて登山ガイド資格の習得をしています。

また、地域の魅力を発掘、発信すべく、Instagram『魅力溢れる奥日田』okuhita_informationから情報発信しております。

今度は山を活かしたイベントを計画していますので、企画した際は是非、ご参加いただけると幸いです。



OKUHITA_INFORMATION

1 1.地域おこし協力隊紹介

根田 政志

地場産品振興を通しての観光誘客

はじめまして、根田政志（ねだ まさし）と申します。昭和55年11月18日生まれ。A型さそり座。

根田という名前は茨城県の名前で、茨城から戦争を機に上京した祖父が下の名である政志も名付けてくれました。東京の板橋区で生まれ育ちました。

会社員の父と専業主婦の母、あとカナダでインド人と結婚した妹が一人います。母が青森県出身でしたので、日田に来た際に「金魚ねぶた」が豆田町に飾られているのを見て運命を感じました。

職歴は、老舗蕎麦屋で修行し、板橋区で蕎麦屋を開業しました。しかし経営の難しさに打ちのめされ5年で閉店。その後広告代理店の営業を2年経て、子供の頃より好きだった東急ハンズに転職しました。そこで4年半働く中、平成30年5月に大分店へ転勤してまいりました。この転勤を機に大分で働くことを考えるようになり、中でも観光資源豊富で一番面白くなりそうな所で働こうと日田一択で働きに参りました。皆様今後ともよろしくお願い申し上げます。



PR したいこと

現在、「進撃の巨人コラボ」と「ふるさと納税の返礼品登録」のお手伝いをさせていただいております。

ご相談ください。

masashi.neda.hita@gmail.com

080-2380-3598

1 2.地域おこし協力隊紹介

安東 宣子

古民家カフェでの活動を通した小野地区の地域振興

はじめまして。福岡県北九州市出身、安東宣子(あんど う のぶこ)と申します。令和3年3月1日より、日田市地域おこし協力隊として、小野地区の古民家カフェ「谷のくまちゃん家」の運営支援を行っています。

北九州市では、十数年、日本での就職や、大学・専門学校へ進学を希望する外国人留学生に日本語を教える日本語教師をしていました。その中で、日本の自然や文化・伝統をもっと知ってもらいたいと思い、グリーンツーリズムやゲストハウス、日本の古民家に興味を持つようになり、古民家カフェ「谷のくまちゃん家」に出会いました。

まずは、小野地区を知り、小野の自然や文化を学んでいきながら、小野の地域振興のお役に立ちたいと思います。「谷のくまちゃん家」での活動を通して地域活性化に貢献できるよう頑張りたいと思います。

現在、くまちゃん家は冬眠中です。詳しくはInstagramをご覧ください。

【Facebook】すずれ元気村

【Instagram】cafe_kumachange



趣味や特技
好きなこと
PR したいこと
ピクニック

1 3.集落支援員紹介

松木 健児

前津江町 担当

主な活動は、集落巡回や高齢者、地域の見守り活動をはじめ、前津江町振興協議会、前津江町まつり実行委員会の事務局支援及び、空き家の調査や移住対策、公民館活動支援等になります。

また、地元青壮年グループと有志で作る「山祭会議」にて、第53回津江山系釈迦連峰山開きの企画、運営を行い昨年に引き続き事務局を担当しました。

新型コロナウイルス感染拡大の観点から、イベントは中止になりましたが、登山者への安全祈願の意味も込め、初めて釈迦岳山頂展望台の雄大な景色の中で、関係者のみで神事を執り行う事が出来ました。

趣味や特技
好きなこと
PR したいこと

ドライブ
溪流釣り



1 4.集落支援員紹介

久積 英敏

天瀬町 担当

天瀬町集落支援員の久積英敏です。担当地区は、湯山、馬原、女子畑地区です。

昨年からコロナ禍で、集落の巡回は個別訪問を控えて、外にいる方に話を聞くだけにしています。

7月の天瀬町の洪水被害で、集落支援員の事務所も冠水しました。泥出し、清掃に3日かかりました。4日目から炊き出しが始まり、配達の手伝いをしました。昼は小さなおにぎり2個、夜は普通のお弁当などでしたが、配達すると涙を流さんばかりに喜んでくれる方もいました。天ヶ瀬温泉街にとって未曾有の被害に、これは映像を残しておかなければと思いました。炊き出しの手伝いで信頼関係を築いてから撮影を始めました。

自分で撮れないところYouTubeや知り合いから映像をもらいDVDに仕上げました。天瀬町内の小中学校や福祉施設、被災者の方や希望する方に差し上げました。3年間で作成したDVDは100枚を超えました。少子高齢化やコロナ禍で今後、地域のお祭りやイベントの存続がどうなるのか気にかかります。



趣味や特技
好きなこと
PRしたいこと
フォークギター

1 5.集落支援員紹介

中島 肇

天瀬町 担当



- ・天瀬町の集落支援員をしています。
- ・担当地区は出口地区、塚田地区、本城地区、五馬市西地区、五馬市東地区
- ・集落支援員の主な業務
 - 1.集落を巡回し、住民の方々への声掛けを行い、生活状況及び課題の調査や把握
 - 2.地域の課題解決及び維持活性化に係る取組の支援
 - 3.地域振興や過疎対策について各種団体や行政との連携調整
 - 4.移住及び定住に向けた相談や支援（空き家情報の収集や紹介活動）
- ・佐賀県佐賀市出身
- ・7年前に福岡から天瀬町塚田に移住
- ・福岡や久留米にて建築関係の仕事に従事、建築士・福祉住環境コーディネーター等の資格保有
- ・趣味など：登山、釣り、DIY、家庭菜園、ガーデニング

★これまでの取組み

- ・農業者の連携における問題点等の話し合い
- ・地域活性化に繋がる話題（天ヶ瀬6爆の調査）
- ・住民自治組織の立上げに係る話し合いに参加
- ・天瀬町で移住者交流会を支援する
- ・大分県主催の「おおいた暮らし塾IN FUKUOKA」に参加、日田市のPRと個別相談会で相談を受ける
- ・空き家を調査し家主さんに空き家バンク登録を勧める
- ・空き家バンクに登録された物件を移住希望者に紹介し移住のお手伝いが出来た

★現在取り組んでいる事

- ・住民自治組織及び助け合い活動ができる組織の立上げ支援
- ・有機無農薬野菜等の農産物に関心のある有志の方たちの連携
- ・日田市を拠点にオープンガーデンに取り組むガーデン会の立上げ支援等
- ・引き続き空き家の調査、移住希望者の移住に向けたお手伝い

1 6.集落支援員紹介

馬場 一洋

天瀬町 担当

平成30年5月に長崎県雲仙市より天瀬町に移住した、集落支援員の馬場一洋です。

令和2年7月の豪雨災害直後は、地域住民さんと協力して振興局前から天ヶ瀬橋付近までの道路復旧のお手伝いや、4日目からは天ヶ瀬公民館の炊き出し支援が始まり、そのお手伝いやお弁当の宅配支援、支援物資等の配給支援のお手伝いをさせて頂きました。

また、桜滝入口の高架下において、桜滝への来訪者調査の実施や毎月一回の朝市の支援をさせて頂き、町の賑わいづくりになればと思います。日々活動させて頂いております。

今後ともどうぞ、よろしくお願い致します。



趣味や特技
好きなこと
PR したいこと

弦楽器のコレクション
壊れた楽器の修理

17.集落支援員紹介

清田 朱

中津江村 担当

令和2年7月豪雨の災害で寸断された国道442号線の開通を機に、野菜作りをされている方の励みに、また地域の方の交流の場になればと、同年10月より、中津江むらづくり役場前にて野菜市をスタートしました。

むらづくり役場や地域の方々、中津江振興局のご協力のもと、月に一度、地元で収穫された野菜を地域の方が買いにいらして、野菜の食べ方やお互いの近況報告などで話が弾む時間となっています。出荷される方も、珍しい野菜を調理したものを味見に出してくださるなど、皆さんのおかげで“みんなの野菜市”が成り立っています。また、同じく10月より、お声かけのきっかけになればと週2回のお惣菜配達も開始。



お惣菜を通して、高齢で一人暮らしの男性の方々ともいろいろなお話ができています。

また、定期的にお届けすることで、体調の確認や配布物の説明などがスムーズに行えるようになりました。お惣菜を提供してくださっているお店のご協力もあって、利用する方からは「どんなおかずが入っているか楽しみ」という声もいただきます。お声かけと共に、“暮らしの楽しみ”も地域ぐるみでお届けできる活動ができています。

今後も地域の方が楽しみながら、そして安心して生活できるよう、お手伝いできることを続けていきたいと思っています。

18.集落支援員紹介

三笥 順子

大山町 担当

大山集落支援員の三笥順子です。

集落支援の活動として、小五馬地区や長寿老人会の方々と「ひまわりを植えよう」のお手伝いや、地域イベントのお手伝い、支援員カフェの取り組み、地区の巡回、移住サポートのお手伝い、若者と町づくりについての交流、そして、大山地区社会福祉協議会のカッスル隊の事務などを行っています。毎日、たくさんの方々と交流ができて楽しいです。

大山町で、若者や子育て世代が元気にのびのびできる環境づくりにお手伝いできればと思っています。



19.集落支援員紹介

岡部 智香

大山町 担当

集落支援員大山地区担当の岡部です。

令和2年度より活動をさせて頂いております。

主な活動は、町内の巡回をしたり、支援員カフェの取り組み、各地区の健康相談や各地区のミニデイのお手伝い、公民館活動のお手伝い、移住サポートのお手伝い、地域イベントのお手伝い、若者と町づくりについての交流などです。

今後も地域の方の笑顔が増える様に微力ながらお手伝いできればと思っております。よろしくお願いいたします。



20.集落支援員紹介

後藤 真澄

東有田地区 担当

集落支援員東有田地区担当の後藤です。

今年は、新型コロナウイルスが世界中で流行し今もなかなか収束しない日常が続いています。そんな中、検温・マスク・消毒・間隔・換気等感染予防対策に十分留意しながらの活動となりました。

巡回訪問では、相談事その他、交通移動手段として、4月よりデマンドタクシーの運行及び8月より一部地域でシャトルバスの運行が開始されたので、それに伴い利用を促す説明を主にした取組みに心がけました。

その他ヨガ体験、中学校グラウンドの草刈り、町内行事や地区団体のお手伝い、認知症予防カフェを実施しました。

これからも、他地区の集落支援員、地域おこし協力隊の方と情報交換や各機関とも連絡をとりながら、地域活性化のお手伝いが少しでもできればと思います。



21.集落支援員紹介

梶原 昭彦

大鶴地区 担当

- ①地域住民からの依頼によるサポート作業
- ②集落地域巡回聞き取り、防犯パトロール、不法投棄等の調査
- ③地域活性交流イベント、WS
- ④体験学習農園、民泊
- ⑤大肥の郷まちづくり会議参加等

この先空き家、耕作放棄地の有効活用、人が来てくれる様なまちづくり（体験、見学、ウォーキング、サイクリング等）が出来る様な町になればと思います！



22.集落支援員紹介

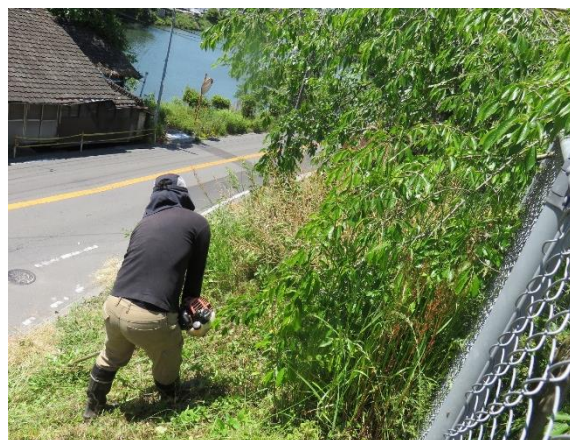
福澤 恒太

夜明地区 担当

夜明地区の集落支援員の福澤です。

管内のパトロールや除草作業などを定期的の実施しています。また、幼老連携イベントや地域活動の支援などを行っています。

令和2年度で特筆することと言えば、新型コロナウイルスの影響で消毒薬が不足し、市から掃除用の消毒薬が配布されることとなりましたが、取りに行くことが困難な方もいるため、最寄りの自治公民館などへ配達を行いました。



23.お問い合わせ



日田市地域おこし協力隊、集落支援員への活動等に関するお問い合わせについては下記のQRコードのお問い合わせフォーム、もしくは日田市まちづくり推進課までご連絡ください。
また、Facebookで地域おこし協力隊の活動を投稿しておりますので、そちらも合わせてご覧いただけると嬉しいです。

お問い合わせフォーム



Facebookで活動を
発信しています。



〈ご連絡先〉

日田市まちづくり推進課

TEL：0973-22-8356

E-mail：machidukuri@city.hita.oita.jp

